

# 産科症例専用 WHO 手術安全チェックリスト

## 説明書

臨床慣行に有効に組み込まれるように、本チェックリストは、各病院毎にカスタマイズされることが推奨されます。これは、例えば、「タイムアウト」から「サインイン」へと、処置のいくつかは、別のステップに移動させることもあり得ることを意味します。

また、術前のチーム申し送りに移動させることもあります。

いかなるカスタマイズも、利用者の属する組織の管理統制手順に沿って行われるべきである。

# 産科専用 WHO 手術安全チェックリスト

## サインイン（妊婦と助産師が到着後大きな声に出して）

- 本人であること、術式、同意は確認できたか？
- 帝王切開分類は？  
1 2 3 4
- 麻酔器と薬剤の準備は完了したか？
- アレルギーの既往はあるか？
- 困難気道のリスクはあるか？
- 血液製剤の準備はよいか？
- 制酸剤の予防投与は行われたか？
- 新生児保育器のチェックと準備はよいか？
- 必要なら、新生児チームは呼び出したか？

## タイムアウト（執刀前に大きな声に出して）

- チームメンバー全員が名前と役割を自己紹介したか？
- 妊婦の氏名は？

### 産科医：

- どんな追加処置を計画しているか？
- チームに知っておいてほしい重要な、いつもと違うステップはあるか？
- 胎盤の位置について何か懸念はあるか？

### 麻酔科医：

- 何か特別な懸念事項はあるか？

### 直接介助者：

- 器具の滅菌は確認できたか？
- 何か機材に問題や懸念はあるか？

### 助産師：

- 臍帯血の検体は必要か？
- 導尿カテーテルは流出しているか？
- FSE は除去したか？
- 静脈血栓塞栓予防は行ったか？

## サインアウト（患者が退室する前に大きな声に出して）

### 看護師は声に出してチームに確認する：

- 術式名と追加術式は記録したか？
- 器具、ガーゼカウント、針類の数は合っているか？
- 標本にはラベルを貼ったか？
- 出血量は記録したか？

### 産科医、麻酔科医、助産師：

- 回復上、管理上の懸念は議論されたか？
- 術後の静脈血栓塞栓予防は処方されているか？
- 抗生物質は投与されたか？

### 麻酔科医と手術チーム：

- 取り組む必要のある機材上の問題点はなかったか？

### 助産師：

- 新生児にラベルを貼ったか？
- 必要に応じて、当該臍帯血を採取したか？
- 必要時、臍帯ガスが記録されたか？

患者詳細	
姓	
名:	
生年月日:	
国民健康保険番号*:	
術式:	
*もしも国民健康保険番号が不明の場合は、一時的に仮番号を使用すること	

本チェックリストは産科症例専用です